

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

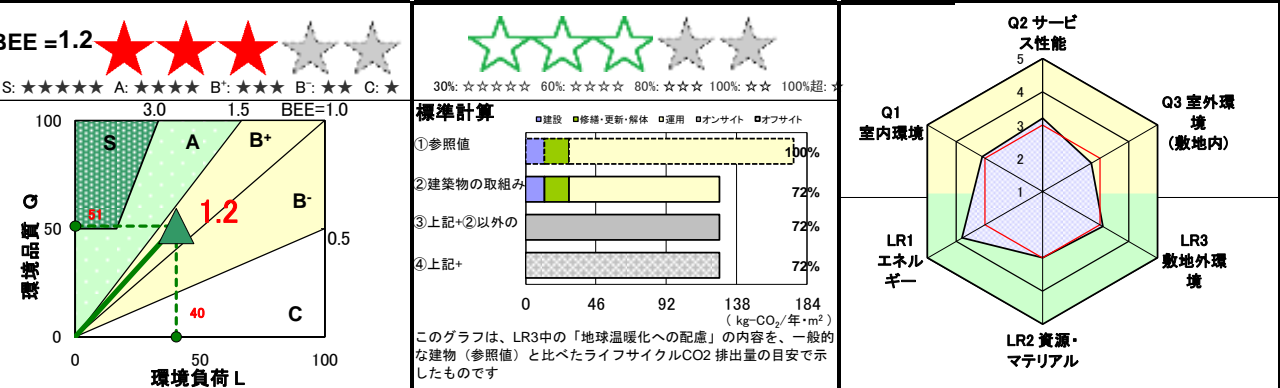
使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

評価結果

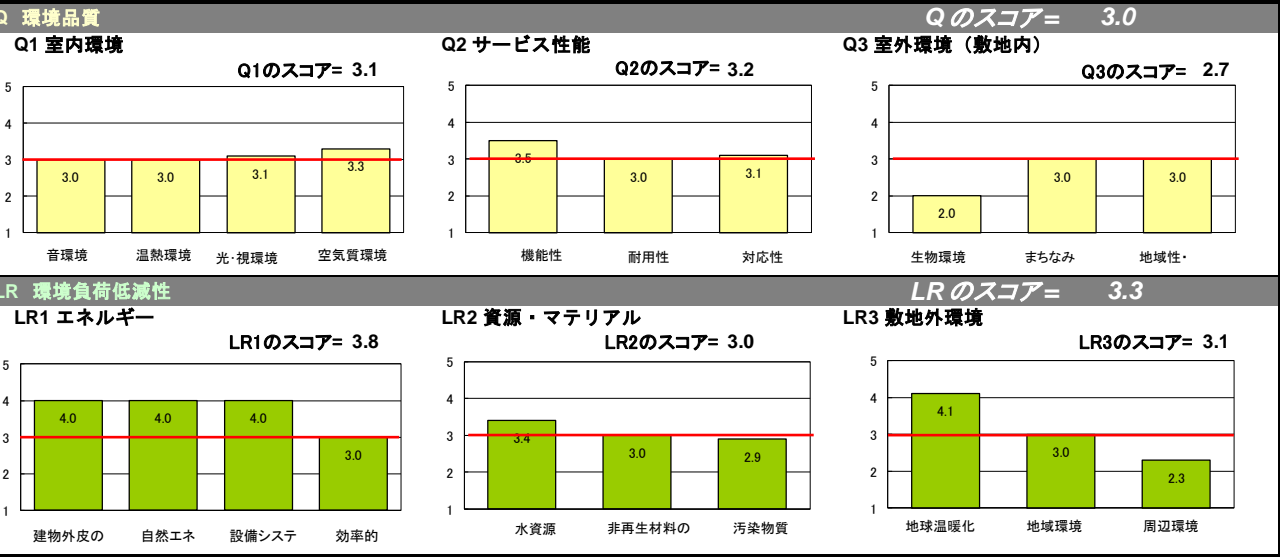
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	札幌花園病院精神科急性期治療棟	階数	地上4F、地下1F
建設地	札幌市中央区南15条西15丁目1-21、21、21-26.3-14.5.6、南14条西15丁目7.8.9番 準住居地域・第2種中高層住居専用地域、準防火地域	構造	RC造
用途地域	2地域	平均居住人員	人
気候区分	2地域	年間使用時間	時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年4月1日
敷地面積	6,733 m ²	作成者	
建築面積	1,101 m ²	確認日	2016年4月1日
延床面積	3,918 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップライトによる自然光を活用し照明エネルギー低減を図る。 ・ペアガラスによる遮音性を向上し室内環境の向上を図る。 		<p>A 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明器具にLEDを採用することによりランニングコストを下げ、エネルギー低減を図る。
<p>B 省資源等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康及び地球環境に配慮した材料の採用に努める。 ・建築材料はF☆☆☆☆製品を使用する。 	<p>C 緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存緑地部分との一体化を図る。 ・緑化基準以上の緑化率とし、道路に沿って緑化を配置した計画とする。 	<p>D 雪処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無落雪屋根の採用、雪防止金物の採用。 ・融雪装置(ロードヒーティング)を建物周辺に採用し、敷地外に雪を出さないようにしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される